



令和3年12月14日

## 人命救助で全国表彰を受賞された田崎洋介さんが 見附市長を表敬訪問します

令和2年3月18日に発生した建物火災で人命救助に尽力した田崎洋介さんが、その功績を認められ、2つの全国規模の表彰を受賞しました。今回の表彰は、いずれも県内では田崎さんのみの受賞となります。

この功績を受け、田崎さんが稲田市長を表敬訪問します。

### ●受賞した表彰（各表彰の詳細は別紙を参照）

- ・令和3年度 春季善行表彰（主催：一般社団法人・日本善行会）
- ・第56回 社会貢献者表彰（主催：公益財団法人・社会貢献支援財団）

●日時 12月23日（木）11:00～

●場所 見附市役所 市長室

●出席者

- ・田崎洋介さん（熱田町）
- ・稲田 亮 見附市長
- ・稲田裕幸 見附市消防本部消防長

※田崎さんの功績については別紙を参照

### 【本件の問合せ先】

消防本部 担当：笹井 ☎ (0258) 62-7714（消防本部警防課直通）

送信枚数 2 枚（この表紙含む）

発信者：見附市役所 企画調整課 秘書広報係 野村（内線303）

☎ (0258) 62-1700 FAX (0258) 63-1006



## 春季善行表彰

社会福祉、交通安全、環境美化など、様々な善行活動を称え、表彰する全国規模の表彰。「青少年善行」「緊急時貢献」「国際貢献」「外国人善行」の4分野に区分されており、田崎さんは「緊急時貢献」の分野で選出された。今回は全国から110の個人・団体を選出され、県内からは田崎さんのみ表彰された。

市内では、平成18年度に消防本部職員が羽越線脱線転覆事故における救助・応急手当活動において受賞しており、市民では田崎さんが2人目の受賞となる。

## 社会貢献者表彰

広く社会の各分野において、社会と人々の安寧と幸福のために尽くされ、顕著な功績を挙げながら報われる機会の少なかった方々を対象に、「緊急時の人命救助」、「社会福祉の増進」、「青少年の育成」などへの多年にわたる功労、国際協力、海の環境保護と安全保持などを表彰する、全国規模の表彰。

今年度は、全国から40の団体・個人が表彰され、県内からは田崎さんのみが表彰された。

## 田崎さんの功績

令和2年3月18日（水）に、名木野町で建物火災が発生した。その際、偶然その場に居合わせた田崎洋介さんが、住人から「夫が2階から戻らない」との話を受け、建物の2階に上がって男性を救出した。救出時、男性は意識不明の状態であったが、医療機関で治療を受けて、現在は社会復帰を果たしている。

危難を顧みず人命救助に当たった田崎洋介さんの勇気ある行動により、火災による逃げ遅れ者の一命を取り留めることができた。